

# NPO通信

釜ヶ崎

特定非営利活動法人 釜ヶ崎支援機構 〒557-0004 西成区萩之茶屋 1-5-4 電話:06(6630)6060



# 年明け早々、暗い話で恐縮ですが……

## 働いている人は19ヶ月連続減少

## 完全失業者は19ヶ月連続増加

総務省が発表した「労働力調査（速報）平成14年10月結果の概要」によれば、日本全体の就業者数は6355万人。前年同月に比べ50万人の減少で、減少は19か月連続だそうです。就業者のうち、雇用者は前年同月に比べ25万人の減少。14か月連続の減少。主な産業別就業者数を前年同月と比べると、農林業、建設業、製造業は減少、その他の産業は増加ということだそうです。雇われている人・自営業者含めて、働いている人が減ったということは、失業者が増えているということになります。完全失業者数は362万人。前年同月に比べ10万人の増加。19か月連続の増加。世帯主との続き柄別に

みると、世帯主で失業しているのは98万人、「その他の家族」は160万人。

| 全国就業者数内訳          | 実数<br>(万人) | 前年同月<br>(万人) |     |
|-------------------|------------|--------------|-----|
|                   |            | 10月          | 9月  |
| 就業者               | 6,355      | -50          | -43 |
| 男                 | 3,741      | -27          | -38 |
| 女                 | 2,614      | -23          | -5  |
| 雇用者               | 5,336      | -25          | -2  |
| 自営業主・家族従業者        | 995        | -15          | -35 |
| <b>[主な産業別就業者]</b> |            |              |     |
| 農林業               | 271        | -28          | -24 |
| 建設業               | 642        | -13          | -27 |
| 製造業               | 1,199      | -58          | -56 |
| 運輸・通信業            | 402        | 1            | -3  |
| 卸売・小売業、飲食         | 1,453      | 12           | -16 |
| サービス業             | 1,814      | 13           | 53  |

総務省・労働力調査(速報)平成14年10月結果の概要

| 完全失業者内訳            | 実数<br>(万人) | 前年同月<br>(万人) |    |
|--------------------|------------|--------------|----|
|                    |            | 10月          | 9月 |
| 完全失業者              | 362        | 10           | 8  |
| 男                  | 225        | 5            | 13 |
| 女                  | 137        | 5            | -5 |
| <b>[世帯主との続き柄別]</b> |            |              |    |
| 世帯主                | 98         | -1           | 3  |
| 世帯主の配偶者            | 49         | 7            | 1  |
| その他の家族             | 160        | 3            | 1  |
| 単身世帯               | 55         | 1            | 4  |

総務省・労働力調査(速報)平成14年10月結果の概要

2002年8月現在、雇用保険に加入している人は、3409万人。上表の雇用者数（5336万人）とは2ヶ月違いますが、おおよそ1927万人が雇用保険に入っていません。2002年8月現在の雇用保険受給者実人員は、115万人。完全失業者の半数にとどきません。

# 大阪市は10年間で働いている人が約10万人減少

## 職安に求人はあっても条件が合わず充足率は3割未満

### 大阪市産業別就業者数(単位:人)

|           | 平成2年      | 平成7年      | 平成12年     | H12とH2の差 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 農林漁業      | 1,677     | 1,419     | 1,220     | -457     |
| 建設業       | 133,472   | 138,726   | 119,160   | -14,312  |
| 製造業       | 343,529   | 291,865   | 239,132   | -104,397 |
| 卸売・小売、飲食店 | 404,614   | 392,120   | 369,800   | -34,814  |
| サービス業     | 274,019   | 326,022   | 322,819   | 48,800   |
| 就業者数合計    | 1,157,311 | 1,150,152 | 1,052,131 | -105,180 |
| 大阪市総人口    | 2,623,801 | 2,602,421 | 2,598,589 | -25,212  |

大阪市では、1990年から2000年にかけて、人口は約2万5千人減少しています。同じ10年間に就業者は

10万5千人減少しています。職業安定所を通じて2000年におこなわれて求人は約27万3千人、それに対して求職が21万1千人でした(大阪労働局調べ)。数字上は求人の方が多いのですが、求人側と求職側の希望が一致して就職に結びついたのは約7万5千人にすぎませんでした。求職者と就職した人の差は13万5千人ですが、この数字に

# 野宿生活予防119番

路上に出る一歩手前で相談を!

フリーダイヤル ☎ 0120-154-052

相談受付日: 2003年1月31日(金) ~ 2月2日(日) 13時から20時まで

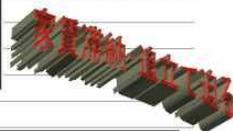


野宿生活者の生きる懸命な努力にもかかわらず、路上生活者の死亡率は、安定した居住と収入を確保している人の3倍の高さです。



失業・失職

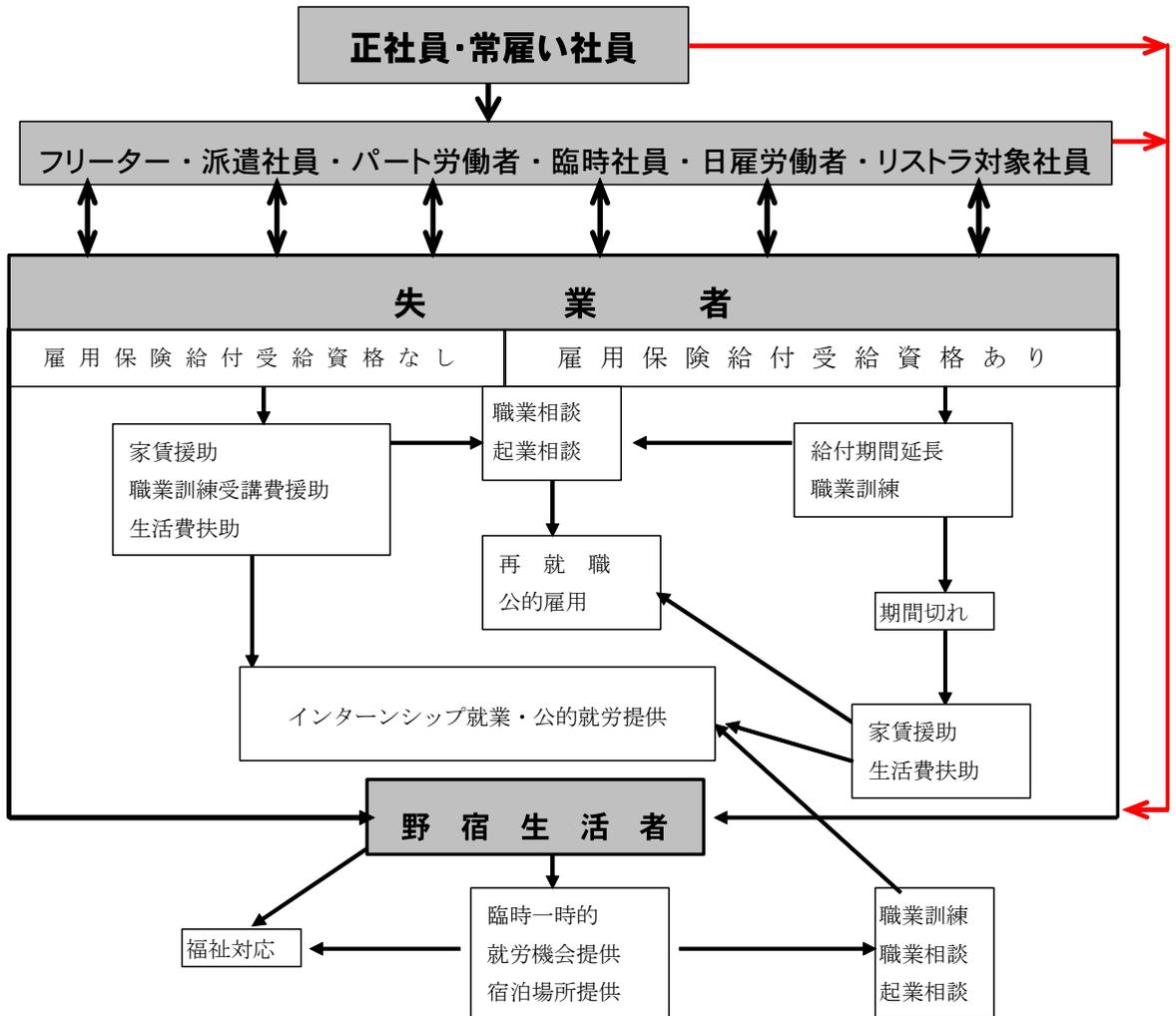
雇用保険も切れて



主催: 「野宿生活予防119番」実行委員会 (連合大阪・NPO 釜ヶ崎支援機構)

後援: 大阪府 ☐ 大阪市

は吹田のものも含まれていますから、大阪市で求職したにもかかわらず就職できなかった人は9～10万人と推定されます。



失職・失業する人が増加し、求人はあっても就職できない人が増えています。現に野宿を余儀なくされている人々への対策が必要であると同様に、路頭に迷うことになるおそれのある人々への対策も必要です。今の日本に必要な失業対策、新しい生活保障の仕組みは、多くの人の理解と施策実現への協力がなければ実現しません。

|  |
|--|
| <b>NPO 釜ヶ崎通信・広報版</b>   |
| 2003(平成15)年1月1日号   |
| <a href="http://www.npokama.org">http://www.npokama.org</a><br>npokama@npokama.org |
| 郵便振り込み口座<br>口座番号=00900-1-147702<br>口座名=釜ヶ崎支援機構                                     |